

単元名 もりあがり を かんじて

配当時間 2時間

- 単元の目標 (1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わり，曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに，階名で模唱したり暗唱したりする技能や，互いの歌声や伴奏を聴いて，声を合わせて歌う技能を身に付けることができる。
- (2) 旋律の流れや音階を聴き取り，その働きが生み出すよさを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，曲想を感じ取って表現を工夫し，どのように歌うかについて思いをもつことができる。
- (3) 歌詞の表す情景を想像することや，旋律の特徴を捉えることに興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組もうとする。

標準的な展開例

01070201_001

【教材名】ひのまる（歌唱 共通教材）

(P. 40～P. 41)

【準備等】範唱CD

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1～2 曲の盛り上がりを感じ取って「ひのまる」を歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 範唱を聴いて「ひのまる」の感じをつかむ。 ★ もりあがり を かんじて うたおう ○ 歌詞の表す情景を想像したり，旋律のまとまりに気を付けて歌詞唱する。 ○ 「ひのまる」を，体を動かしながら階名唱する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「どれみのたいそう」をしながら階名唱する。 ・ 手の動きで旋律の流れを表しながら階名唱する。 ○ 「ひのまる」を，旋律のまとまりを感じ取って歌う。 ○ 盛り上がりを感じ取りながら「ひのまる」を歌う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 音の高いところが盛り上がる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音の高低を意識しながら聴かせる。 <p>【評】歌詞の表す情景を想像したり，旋律の特徴を捉えたりして歌う活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 跳躍音程に気を付けて，音の高低を正確に捉えさせる。 ・ 鍵盤ハーモニカの演奏へ発展させることも可能だが，その場合は指の移動に留意する。 <p>【共通事項】音階</p> <p>【評】階名唱で互いの歌声や伴奏に合わせて歌う活動を通して「技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ それぞれのまとまりが，4分音符7つを打ったリズムであることに気付かせる。 ・ 同じリズムの旋律が，少しずつ高くなったりまた下がって落ち着いたたりすることに気付かせる。 <p>【共通事項】旋律</p> <p>【評】旋律の流れや音階を聴き取り，それらの働きが生み出すよさを感じ取って表現を工夫する活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第3フレーズの「ああ美しい」が盛り上がりの頂点になっていることに気付かせる。 <p>【評】曲想と音楽の構造，歌詞の表す情景や気持ちとを関わらせて歌う活動を通して「知識」を評価する。</p>

【 備 考 】